

幕張新都心モビリティコンソーシアム モビリティ利活用 PT
(第 2 回) 議事要旨

時間： 2022 年 9 月 13 日(火) 15:00～17:00
場所： オンライン開催
出席： イオンコンパス株式会社
イオンモール株式会社
株式会社ヴァル研究所
株式会社 NTT ドコモ千葉支店
OpenStreet 株式会社
京成バス株式会社
コストコホールセールジャパン株式会社 幕張倉庫店
J F A 夢フィールド幕張温泉湯楽の里
シャープ株式会社
損害保険ジャパン株式会社
株式会社千葉ステーションビル
ビー・トランセホールディングス株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
三ツ矢エミタスタクシーHD 株式会社
神田外語大学
一般社団法人千葉県タクシー協会
公益財団法人日本サッカー協会
千葉市
デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

以上 (順不同)

議題

- (1) 第 1 回モビリティ利活用 PT の振り返り
- (2) 回遊性向上施策の実現に向けての課題検討
 - ア. 選定された回遊性向上施策・選定理由の共有
 - イ. 選定された回遊性向上施策について意見交換 (グループワーク)
- (3) 回遊性向上施策の MaaS 連携について検討
 - ア. 今年度の MaaS 実証について
 - イ. 回遊性向上施策の MaaS 連携について検討 (グループワーク)

配布資料

資料1 第2回モビリティ利活用PT

資料2 2021年度実証及び2022年度の取り組み案について

議事内容

1. 開会

2. 議題

(1) 第1回モビリティ利活用PTの振り返り

■ 千葉市より資料1に沿って説明。

- 幕張新都心における現状の移動に関する課題について
 - 一施設のスケールが大きいことから来訪者が回遊せずに帰宅してしまうこと、時間帯によっては渋滞が発生すること、来訪者に対して施設やモビリティの案内・広報ができていないことなど、商業施設や運送業の関係者から大きく分けて5つの課題が挙げられた。
- 移動に関する課題を解決するためのモビリティを活用した施策案について
 - パーク&ライド(自家用車での来訪者)についてのアイデアとして、駐車場の空き情報の共有といった駐車場を活用した工夫が挙げられた。
 - モビリティライド(鉄道での来訪者)についてのアイデアとして、様々なユースケースに対応したモビリティの設置・提案機能やエリア内でモビリティが利用しやすくなるようなゾーニングの工夫が挙げられた。
 - それ以外の新規アイデアとして、モビリティや施設の案内を街全体で連携して行うことや家族連れが利用しやすいモビリティを活用することが挙げられた。
- 来訪者の回遊性向上のためのモビリティステーションの設置について
 - 立地面では、駐車場や駅前といった来訪者の幕張新都心へのファーストタッチポイントに設置すべきという意見や、幕張新都心の広い歩道やバス停を活用すべきという意見、需要に応じた設置をすべきという意見が挙げられた。
 - 機能面では、認知拡大や視認性向上のためにデジタルサイネージを活用することや、充電スポット・休憩施設としての機能を備えるべきという意見が挙げられた。
- 第1回PTで回遊性向上施策として出されたアイデアから一部を選定し、今回のPTで深掘りしていく。

(2) 回遊性向上施策の実現に向けての課題検討

ア. 選定された回遊性向上施策・選定理由の共有

- デロイト トーマツ コンサルティング合同会社より資料1に沿って説明。
 - 昨年度・今年度に出された計38アイデアを実現性や回遊性向上へのインパクトといった観点から評価し、6つのアイデアに選定した。
- イ. 選定された回遊性向上施策について意見交換（グループワーク）
テーマ：施策の課題を洗い出し、施策実現に向けた現実的な検討をする。
- ワークシートを活用したグループワークを実施。

(3) 回遊性向上施策の MaaS 連携について検討

- ア. 今年度の MaaS 実証について
 - 株式会社 NTT ドコモより資料2に沿って説明。
 - 昨年度の「まくはり MaaS」では、混雑情報やレコメンド、モビリティの予約等が可能なスマートフォンアプリを提供。
 - 今年度の取り組み
 - これまでの取り組みにより、サービス認知、目的想起、移動に関する課題が挙げられた。
 - 新駅開業に伴い、住民と来訪者それぞれに対して、サービス認知、目的想起、移動という3つの軸に合わせた具体的な取り組みを行う。
- イ. 回遊性向上施策の MaaS 連携について検討（グループワーク）
テーマ：施策案ごとに MaaS と連携する上で導入すべき機能やサービスについての意見交換
 - ワークシートを活用したグループワークを実施。

3. 総括

- 本 PT リーダーの東日本旅客鉄道株式会社より、参加への謝辞。

4. 連絡事項

- 事務局より、本日検討した施策や施策実行にあたっての課題について、各社様で実現に向けてどのように参画可能かを検討していただきたい旨説明。
- 事務局より、第2回 WG 総会(中間とりまとめ会)が10/25(火)10:00~12:00で開催されるため、ご参加いただくよう依頼。
- 事務局より、Slack の PT チャンネルにて今後も継続的に意見交換、情報交換、交流をしていく旨説明。

5. 閉会

以上